国語

「だれもがかかわり合えるよう に」

横須賀市立長井小学校

単元(題材)目標

・伝え合い、分かり合うにはいろいろな方法があることに気付き、調べたり、まとめたりしたものを聞き手に分かりやすく伝えること。これに関連させ、福祉にも同時に関心をもたせ、だれもがかかわり合える手段についての調べ学習に発展させる。

(1) 実施時期

7月中旬

(2) 対象(学年等・人数)

4 学年 73 名

(3) 指導者(教諭・外部講師等)

本校教諭:学級担任

(4) 実施内容

- ・だれもがよりよくかかわり合うために、様々な手段があることを学んだことをきっかけに、かかわり合いの手段や工夫について、インターネット等を活用し、更に詳しくグループに分かれ調べた。
- ・そのグループの1つが、耳が不自由な方の伝達手段の1つである手話について調べ、クラス全体への発表を行った。

(5) 成果

・聴覚障害がある人とも、かかわりあえる手段があることを学び、福祉全体に対 し、自分の考えを広げたり、深めたりすることができた。